



2020年6月8日

各位

会社名 共栄セキュリティーサービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 我妻 文男
(コード番号：7058 東証 JASDAQ)
問合せ先 経営企画室長 坂本 歩
(TEL 03-3511-7780)

2021年3月期通期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年5月14日に公表した「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	6,477	449	498	325	216.29
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	6,415	445	496	325	216.14

当社グループにおける新型コロナウイルス感染拡大の影響について、事業の軸である施設警備及び交通誘導警備は、概ね従来通りの警備体制を維持しております。一方で、緊急事態宣言発令に伴い一部施設では警備体制の見直しが発生しておりました。しかしながら、2020年5月25日の緊急事態宣言の全面解除以降、警備体制も以前の体制に戻つつあります。このため、新型コロナウイルス感染拡大の影響により一時的な業績落ち込みは見込まれるものの、通期での影響は軽微であると判断いたしました。

この結果、2021年3月期の通期連結業績予想として、売上高6,477百万円、営業利益449百万円、経常利益498百万円、親会社株主に帰属する当期純利益325百万円を見込んでおります。

なお、当社は、2020年5月14日にセコム株式会社との業務提携及び資本提携に関するお知らせを公表いたしました。本業務・資本提携が今後の業績に与える影響は主に中長期的なものとして想定しており、2021年3月期の連結業績予想には見込んでおりません。今後、業務提携内容の具体的な検討を進める中で、具体的な影響が明らかになり次第、適宜開示いたします。

2. 公表の理由

当社が、「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を公表した2020年5月14日時点におきましては、新型コロナウイルス感染拡大による影響を適正かつ合理的に算定することが困難であるとして、2021年3月期の連結業績予想を未定としておりました。しかしながら、国内では緊急事態宣言が全面解除され経済活動が再開されつつあることから、当社グループにおける影響は以降縮小すると推測し、連結業績予想を公表するものであります。

※ 上記の連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上